

第58回福岡市民芸術祭オープニングイベント『線香花火』

2022.06.06

2018年、2019年と大反響を巻き起こし、2年連続上演した『線香花火』を、2021年度は更にパワーアップした内容で、2021年9月23日（木・祝）に上演しました。

400年続く日本の伝統文化「線香花火」。その儚く美しい線香花火の世界観を、「現代サーカス」と「日本伝統芸能」のアーティストが言葉を使わない『ノンバーバル』演出で舞台化した作品です。本作は、2017年に佐賀県嬉野市にある日本旅館「和多屋別荘」の催事「箱庭の芸術祭」で創作されました。



新型コロナウイルス感染症の影響により、感染症対策を講じた上で有効座席数の50%で実施し、チケットは公演日当日に完売となりました。ご来場アンケート回答の中には、「舞台を生で観ることができ、実施の決断をしてくれて嬉しかった」というお声もいただき、芸術祭の幕開けを彩りました。



(写真：富永亜紀子)

日時：令和3年9月23日（木・祝）15時開演／14時15分開場

会場：福岡市民会館 大ホール（福岡市中央区天神5丁目1-23）

料金：S席 3500円 A席 3000円 B席 2500円

高校生以下 全席1000円引き

※全席指定 ※当日券各500円増

特設サイトはこちら

出演者：谷口界（アクロバット）、長岡岳大（ジャグリング）、米澤一平（タップダンス）、茉莉花（コントーション）、望月ゆうさく（ディアボロ）、宮窪研（炎舞）、平井美玖（パントワリング）、高取優耶（椅子倒立）、藤間純六珠（日本舞踊）、中島美紀（書道）、森永基木（津軽三味線）、みやざき都（箏）、山崎笙山（尺八）、坂口のどか（囃子）、西尾麻衣子（ヴァイオリン）、尾崎由美子（ピアノ）

クリエイションスタッフ：ケッチ（パフォーマンスアドバイザー）、平 義隆（作曲家、音楽作家）

主催：（公財）福岡市文化芸術振興財団、福岡市、福岡市民芸術祭実行委員会

共催：RKB毎日放送

後援：福岡市教育委員会

企画制作：（公財）福岡市文化芸術振興財団、インプレサリオ

助成：AFF（ARTS for the future!）